



坂本支所だより

— 第142号 —

発行：八代市坂本支所

編集：坂本支所地域振興課 (IP) TEL (8) 45-2211

坂本町の人口(4月末現在)

()は前月比

世帯数	1,778 戸	(-6)
男性	1,701 人	(-13)
女性	2,093 人	(-6)
合計	3,794 人	(-19)

第11回坂本町市政協力員校区会スポーツ大会開催

5月17日(水)、くま川ワイワイパークにおいて、第11回坂本町市政協力員校区会スポーツ大会が開催され、参加者44名でグラウンドゴルフを行いました。昨年に引き続き、さわやかな晴天に恵まれ、参加された皆さんも気持ちよくプレーができました。ホールインワン賞が17回も出るなど、大会は盛会に終わり、坂本町市政協力員校区会の更なる団結が図られた有意義な大会となりました。

大会結果は次のとおりです。(個人各賞については敬称略)

【成績】	団体の部	優勝	鮎帰チーム	218打
		準優勝	深水・鮎帰チーム	257打
		第3位	中谷チーム	260打
個人の部	優勝	橋本 純一(登俣)	36打	
	ブービー賞	満山 知利(古田)	—	

ホールインワン賞 (氏名の後ろの数字は回数)	東山 清吉(平野)②	松田 三男(上深水)	橋本 貞子(小崎辻)②
	縄田 昭郎(早水)	橋本 純一(登俣)③	坂口 隆雄(日光)
	瀧本 博明(川原谷)②	川口 堯(坊ノ木場)	上村 明(佐瀬野)
	中川 秀徳(中津道)②	谷口 勇一(陣之内)	



特設人権相談所を開設します

色々な人権問題、家庭内や隣近所のもめごとなど日常生活全般にわたる紛争や法律問題など、様々な相談に応じています。ひとりで悩まずご相談ください。

予約不要です。当日会場へお越しください。

と き : 平成29年6月1日(木)
 時 間 : 午前10時~午後3時
 場 所 : 坂本支所 2階会議室
 担当者 : 人権擁護委員

《問い合わせ》 地域振興課 ☎ 45-2211

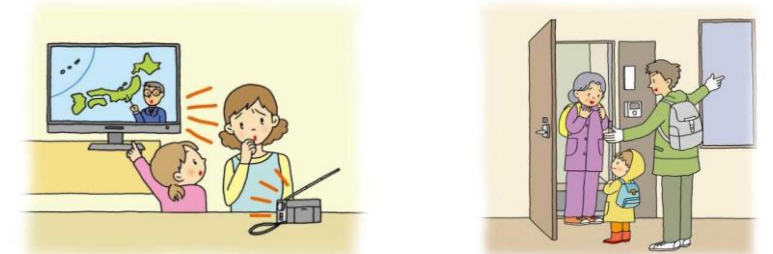


備えは万全ですか?~6月は「土砂災害防止月間」です~

毎年、6月1日から30日は「土砂災害防止月間」です。梅雨時期になりますと、雨が続く日が多くなります。台風や集中豪雨、地震等が引き金となって、がけ崩れや土石流、地すべりなどの「土砂災害」が発生します。「土砂災害」は一瞬にして、尊い生命や住宅などの貴重な財産を奪ってしまう恐ろしい災害です。「土砂災害」から身を守るためには、私たち一人ひとりが日頃から備えておくことが重要です。特に高齢化、少子化が進む坂本町では、一人ひとりの行動力には限界があります。住民同士助け合って、万が一の災害を乗り越えましょう。

【次のことを実践しましょう!!】

- ①家の周りの危険個所の確認
- ②避難経路、避難場所の確認
- ③隣近所の普段からの言葉掛け
- ④自主防災会訓練等への参加



以上のことは一例です。ご近所と連携し、気付いたことは、すぐ実践するよう心がけましょう。

災害時はとっさの判断ができずに混乱し、正しい行動がとれない場合があります。特に真夜中の大雨での移動は大変困難です。大雨が降り出したら、「土砂災害警報情報」に注意しましょう。テレビやラジオの気象情報や防災行政無線による呼びかけ等で情報を収集し、「自分の命は自分で守る」という考えを常に持つことを心がけましょう。

【土砂災害の前兆現象にも注意!!】

土砂災害には、「がけ崩れ」「地すべり」「土石流」の3つの種類があり、これらが発生するときには、下記に挙げたような前兆現象が現れることがあります。こうした前兆現象に気づいたら、ご近所にも知らせ、いち早く安全な場所に避難しましょう。

《がけ崩れ》 斜面の地表に近い部分が、雨や地震などの影響によって、ゆるみ、突然、斜面が崩れ落ちることをいいます。

前兆現象



《地すべり》 大雨が降り続けると地下に水がしみこみ、水を通しにくい粘土層の上に地下水がたまり、この地下水と重力によって、粘土層を境に上の地面がゆっくり斜面下方に動く現象です。

前兆現象



《土石流》 山や谷の土砂や岩石などが、梅雨や台風期の長雨や集中豪雨によって水と一体になり、一気に下流へ押し流されるものをいいます。

前兆現象

